

## GPAを導入した成績評価

成績評価の方法については、公平性と透明性を確保し全学的に統一した基準で行い、また、国際的に通用する基準を用いるという考えから、GPA (Grade Point Average) 制度を用います。学生全員を対象として実施し、修学指導に利用します。計算方法は次の通りです

① 履修登録した授業科目を対象とします。ただし、当該年度に修了しない授業科目及び途中で履修放棄した授業科目を除きます。

② 履修登録した授業科目1単位につき、成績に応じて次のグレードポイントを与えます。

AA(特優)=4.0, A(優)=3.0, B(良)=2.0, C(可)=1.0, D(不可)=0

評価区分	評定記号	評価内容	GP
100～90点	AA	(特優):特に優れた成績である	4
89～80点	A	(優):優れた成績である	3
79～70点	B	(良):概ね妥当な成績である	2
69～60点	C	(可):合格に必要な最低限度を満たした成績である	1
59～0点	D	(不可):合格に至らない成績である	0

③ 次の式で1年間の総合成績を算定する。

$$y = \frac{(AA \times \text{単位数}) + (A \times \text{単位数}) + (B \times \text{単位数}) + (C \times \text{単位数}) + (D \times \text{単位数})}{1\text{年間の履修登録単位数}}$$

このyを、GPA (Grade Point Average) といい、学生の総合成績は、4.00～0.00の数値で表わされ、数値が高いほど総合成績が優秀であることを示しています。実際には、小数点第3位を四捨五入し、小数点第2位までの数値を求めます。